

ボランティア情報



みんしゃ

2021年9月号

No. 486 発行部数 3,800部



〒106-0032 東京都港区六本木5丁目16番45号

港区麻布地区総合支所 2 階

社会福祉法人 港区社会福祉協議会

ボランティア・地域活動支援係

電話 (6230) 0284

FAX (6230) 0285

E-mail: vc@minato-cosw.net

http://www.minato-cosw.net

「はじめの会」溝内始氏 作 (港区社会福祉協議会ホームページ)



傾聴ボランティアの基礎知識や実際の活動などについて学ぶ講座です

傾聴ボランティア養成講座を開催します

対 象：港区在住・在勤・在学者で、傾聴ボランティア活動を行う意欲のある人

講 師：岩田優子氏（産業カウンセラー）

定 員：20 名（定員を超えた場合は抽選※全ての日程に参加できる人を優先します）

参加費：無料（別途、ボランティア保険代 350 円～1,400 円）

場 所：麻布区民協働スペース（六本木 5-16-46 麻布保育園 3 階）

申し込み：9 月 28 日（火）までに、電話・FAX（氏名・住所・電話番号明記）で

上記ボランティア・地域活動支援係へ



	日 時	内 容
講 座	10月 6日（水）午前10時～正午	●傾聴とは①
	10月 6日（水）午後 1時～3 時	●傾聴とは②
	10月13日（水）午前10時～正午	●認知症サポーター養成講座
	10月13日（水）午後 1時～3 時	●自己理解、他者理解
	10月21日（木）午前10時～正午	●傾聴するときの心構えと注意点
	11月 10 日（水）午後 1時 30 分～3 時 30 分	●今後の傾聴ボランティア活動に向けて
体 験	10月25日（月）～11月5日（金）の間で、指定の体験 先から選択	●区内高齢者施設などでの活動 ※中止または変更の場合あり



～育児サポート子むすび協力会員募集のお知らせ～

令和3年度 港区子育て支援員研修

育児サポート子むすびは、子育ての支援を受けたい人(利用会員)と支援をしたい人(協力会員)が会員になり、地域の中で互いに助け合いながら子育てをする会員制の相互支援活動です。協力会員として活動するには「港区子育て支援員研修」の受講が必要となります。

【日 時】10月1日(金)～12月3日(金)

【場 所】子育てひろば「あい・ぽーと」

※状況に応じて対面またはオンラインで実施

【費 用】無料(研修器具費等は実費負担)

【申し込み・問い合わせ】

9月13日(月・必着)までに、「あい・ぽーと」へ郵送

子育てひろば「あい・ぽーと」

住所：〒107-0062 港区南青山2-25-1

TEL：5786-3250



【受講要件】・港区内在住、在勤、在学者

・18歳以上(高校生不可)

・修了後、支援活動ができる人

※育児サポート子むすびに関するお問い合わせは港区社会福祉協議会まで
ボランティア・地域活動支援係
子むすび担当 TEL：6230-0284

※子むすびの協力会員だけでなく、「一時預かり事業」や「港区派遣型一時保育」の支援員として登録することもできます。
※受講申込書は、「あい・ぽーと」のホームページ<https://www.ai-port.jp>からダウンロードできる他、港区社会福祉協議会でも配布しております。

ボランティア入門講座

ボランティア活動に関する基礎知識を学び、今日からボランティアをスタートしませんか♪車いすの使い方を体験したり先輩ボランティアから話(傾聴や知的障害者支援)を聞いたりします。是非ご参加ください!

9月16日(木) 午前9時30分～正午

対 象：これからボランティア活動をはじめたい人や、はじめたばかりの人

講 師：佐藤邦隆氏(個人ボランティア登録者)

定 員：10名(申込順) 参加費：無料

場 所：麻布区民協働スペース(六本木5-16-46)

申込み：9月15日(水)までに、電話・FAX(氏名・住所・電話番号明記)で

下記ボランティア・地域活動支援係へ



ボランティア相談会

これからボランティア活動をはじめてみたい人を対象に、ボランティア相談会を開催します。時間内であればお気軽にお越しください。予約不要です。

日にち	時間	ところ
10月25日(月)	午後2時～4時	赤坂・青山地区ボランティアコーナー (青山いきいきプラザ1階、南青山2-16-5)
11月26日(金)	午後2時～4時	芝浦港南地区ボランティアコーナー (みなとパーク芝浦1階、芝浦1-16-1)



申し込み・問い合わせ ボランティア・地域活動支援係
TEL:6230-0284 FAX:6230-0285

ご寄付ありがとうございました！！

令和3年4月～7月中に、いただいたご寄付は次のとおりです。
ご厚意に心から感謝いたします。

◆使用済切手 約 86.9 kg ◆使用済カード 1206 枚
◆書き損じはがき 476 枚 ◆タオル 698 枚 ◆その他 9 件

※使用済切手・カード・書き損じはがきは収集後、ボランティアによる整理・分類を行ってから換金し、港区社会福祉協議会のボランティア活動推進事業に使われています。

●ボランティア情報5月号で募集させていただいた新品タオルの寄付は7月末時点で698枚にのぼりました。たくさんのご協力、ありがとうございました！！



あなたの力を地域のために 地域の力をあなたのために ～港社協会員募集中～

港区社会福祉協議会（港社協）は、地域福祉の推進を図ることを目的とした民間団体（社会福祉法人）です。「つながり、支えあうまち」をめざして、港社協が実施するさまざまな事業は、皆さまからの会費や寄付金等によって支えられています。皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。

【会員種別・年度額】

個人	1口 1,000 円
団体 (主に法人格のない団体)	1口 3,000 円
法人 (法人格を有する団体)	1口 5,000 円

ご協力よろしくお願いします☆



※郵便局・コンビニエンスストアでの払込、
銀行口座振替もご利用いただけます。
※港社協事務局窓口でも入会を受け付けています。
※港社協の会員会費は、税制上の優遇措置が受けられます。
詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 港区社会福祉協議会 経営管理係 TEL：6230-0280 FAX：6230-0285

助成

公益財団法人 大和証券福祉財団 2021年度 第28回 ボランティア活動助成のご案内

■応募課題

1. 高齢者、障害児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動
※2018年度以降（第25回～27回）に当財団から助成を受けた団体は、応募資格がありません。
2. 地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動
※大規模自然災害とは、「東日本大震災」「平成28年熊本地震」「平成29年7月九州北部豪雨」「大阪府北部地震」「平成30年7月豪雨」「北海道胆振東部地震」「令和元年台風15・19号10月25日からの大雨」「令和2年7月豪雨」等

■応募資格

5名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体（任意団体、NPO法人、財団法人、社団法人、大学のボランティアサークル等）。
※活動実績は問いませんが、設立して間もない団体による応募は、助成対象期間の活動予定が決まっている団体に限ります。
※同時募集の「第4回子ども支援活動助成」との同時応募はできません。
※公的機関は助成の対象外となります。

■助成金

上限30万円（1団体あたり） 総額4,300万円

■受付締切：9月15日（水）当日消印有効

■助成対象期間（領収書の有効日付）：2022年1月1日（土）～12月31日（土）

■申請方法：所定の「申請書」を当財団事務局宛にご郵送ください。申請書のコピーは、必ずお手元に保管しておいてください。 ※提出された申請書の返却はできませんのでご了承ください。

（送付先）〒104-0031 東京都中央区京橋 1-2-1 大和八重洲ビル

公益財団法人 大和証券福祉財団

申請書のダウンロード、応募要領、申請書記入に関する留意事項は、財団のホームページ
（<https://www.daiwa-grp.jp/dsf/grant/outline.html>）でご確認ください。

■問い合わせ TEL：03-5555-4640 FAX：03-5202-2014 Eメール：fukushi@daiwa.co.jp



ふれあい通信 “かんがり”

暑中見舞いのご報告

～たくさんのはがきを、ありがとうございました～



<寄せられたはがき>

今年の暑中見舞いは、2,996枚のはがきが集まり、区内在住の75歳以上の一人暮らし高齢者に贈られました。コロナ禍の中、例年の60パーセントという結果ではありましたが、温かいお気持ちのこもったはがきを贈ってくださったみなさまに、心から御礼申し上げます。



<たくさんのお礼状が届きました>

恩賜財団母子愛育会
ナーサリールーム、くま組
のみなさんは、模造紙に
クレヨンや絵の具を使って
自由画を制作。



その作品を先生たちが風鈴に
アレンジしたはがきを送って
くださいました。

年末には、年賀状のはがきの募集も行う予定です。どうぞ引き続きふれあい通信“かんがり”へのご協力をお願いいたします。年賀はがき募集の詳細は、ボランティア情報11月号に掲載予定です。

【問い合わせ ボランティア地域活動支援係】☎6230-0284 FAX:6230-0285

2021 夏！体験ボランティア in みなと ～活動報告第1弾！～

緊急事態宣言が発令されたため、急きょ説明会を中止し、体験メニュー数も大幅に減少しましたが、17のメニューに53名の学生や社会人の方からご応募いただきました♪

みなと障がい者福祉事業団
Café Deux



カフェのお手伝いをしました！

認定 NPO 法人プラチナ美容塾



高齢者にプレゼントするくまちゃん
をタオルで作成しました！

参加してくれた方からの感想です！！

「スタッフの方にドリンクの出し方が上手と褒められてうれしかった。」

「とても楽しくボランティア活動ができた。ぜひまたやりたい！」

「高齢者施設の方がくまちゃんを受け取って喜んでくれると嬉しい。落ち着いたら直接届けに行きたい。」等、いろいろな感想をいただきました。